

11月祭の酒類規制に関する介入等について(2)

【ご質問・ご要望】（投稿日：2019年8月2日）

「11月祭の酒類規制に関する介入等について」とJ-CASTニュースの記事「「死者が出かねない」京大11月祭、全面禁酒に運営反発も大学側「学生が自主的に決定したこと」を読みますと、「11月祭の酒類規制に関する介入等について」の回答にあります飲酒規制の”強い要請”の一つに”『全面禁酒でないグラウンド等の施設の貸出ができない』との旨の話”（J-CASTニュースの記事より）があると思われました。そこで以下のように質問・意見します。

1.”『全面禁酒でないグラウンド等の施設の貸出ができない』との旨の話”をしたのは事実ですか。

2.”「学生が自主的に決定したことです、大学として特に回答することはありません。」と回答しました”と【回答】3にあります、質問1が事実であってもなくても11月祭事務局に”強い要請”をしているのに飲酒規制を”学生が自主的に決定したこと”とするのは全く矛盾しているように思われます。説明をお願いします。また必要があればニュース記事の訂正を願い出てください。

3.【回答】1について”11月祭事務局の発表した「11月祭における飲酒の現状」をどうすれば防止できるのか、11月祭に参加する全学生に真剣に考えていただければと思います。”とありますが質問1が事実であるなら「11月祭における飲酒の現状」を全面禁酒でしか防げないと大学は考えているようで、それを強制的に学生に押し付けているようです。

【回答】1では11月祭全学実行委員会による”附帯決議五、全学実行委員会は大学当局に、次年度以降、建設的な議論を進めることを要求する。”に対する回答をしていません。今年の全面禁酒により学生に考えることを促し、来年は学生と建設的な議論をするつもりですか。附帯決議五に対する回答を求めます。

【回答】（回答日：2019年9月19日）

（教育推進・学生支援部厚生課）

下記のとおり回答いたします。

1. 事実です。

2. 大学からの要請を含め社会状況および諸般の事情に鑑み、学生が自主的に決定をしたと理解していますので、矛盾しているとは考えていません。

3. 飲酒問題については11月祭事務局とこれまでも年間を通じて議論を重ねていますので、今後も継続的に進めることになると考えています。